



本拠地で復活スタート! きょうも元気ハツラツ。

## 「安浦友愛グラウンド・ゴルフクラブ」

平成30年7月の西日本豪雨災害により、長年慣れ親しんだ実成新開運動広場が「がれき置き場」となり、クラブはこの間、拠点を安浦駅北2号公園へ移動し活動してきました。

今年2月にやっと「がれき置き場」が整備され、メンバーのみんなに笑顔が戻りました。

クラブは、平成14年に「健康づくりとコミュニケーション」をモットーに結成。現在メンバーは60歳代から90歳までの32名です。呉市の協会にも所属し、全国大会にも出場しました。

きょうも早朝から元気ハツラツとプレイ。海辺に面したグラウンドから、「カーン、コーン。」とホールインワンを狙った打球音や歓声が轟いています。

■練習後は、みんなでグラウンド整備はもちろん、周辺の草刈りやごみ収集など地域の環境美化活動にも頑張っています。



## 新たな精鋭達を迎えて

令和2年4月、災害復旧支援のため県外から新たな自治体職員が応援に来てくれました。その新たな精鋭2名を紹介します。

佐世保市の職員山浦 瑛雄さん(34)と静岡県の職員山梨 達也さん(26)は、ともに被災地での災害復旧業務に携わった経験があります。安浦町でのこれからを聞くと、「少しでも安浦のために、来てもらって良かったと思われるよう取り組みたい。」と意気込む二人からは、新たな元気パワーを感じます。

山浦さん・山梨さん、これからよろしくお祈りします。



↑左から山梨さん・山浦さん

## 先進地視察研修

2月27・28日の1泊2日で島根県の「津和野町 日本遺産センター」に参加者20名で訪問しました。

津和野町には150年ほど前、幕末の名所や食文化が描かれた「津和野百景図」が地域の歴史的魅力や特色を通じ、文化・伝統を語る文化庁の日本遺産に認定されています。

今回の視察は、その百景図をもとにまちの魅力やまち歩きの楽しみ方を発信している「日本遺産センター」の取り組みです。

百景図と合わせてガイドさんの説明を聞くと、当時の情景や歴史とのつながりが「ストーリー」として伝わってきました。

わがまちづくり協議会にも、安浦を描いた山本譲さんの約400枚の絵で地域博物館構想があります。安浦独自の発信を地域の皆さんと一緒に取り組みたいと思いました。

日本遺産センター前の参加者



百景図をもとに説明を受ける参加者

## 南薫造記念館からお知らせ

南薫造記念館では没後70年を記念して、近年ご寄贈いただいた作品を中心に、南薫造の名品を三部構成にて公開します。



田植え

このほか様々な小企画も開催しています。あなたも、安浦が生んだ日本洋画の巨匠・南薫造の足跡に触れてみませんか。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、南薫造記念館は臨時休館していましたが、5/11(月)から開館しました。今後の展示スケジュールが変更になる場合もございます。なにとぞご理解とご協力をお願いいたします。



南薫造記念館ツイッターはじめました! 南薫造記念館ツイッター (@minami\_kunzo) にて、展示会やイベント情報のほか、休館中の様子や季節のたよりもつぶやいています。ぜひフォローをお願いします。

9/17(木)~2021年1/17(日) 没後70年 南薫造展Ⅰ 「瀬戸内の魅力」  
2021年1/21(木)~5/16(日) 没後70年 南薫造展Ⅱ 「愛しきもの」  
2021年5/20(木)~9/12(日) 没後70年 南薫造展Ⅲ 「日常の美」

梅雨の季節になりました。早めの避難準備をお願いします

## 安浦の海・文化が通った道!!

船が小さく、陸地沿いに航海した古代から中世、海に面したわがまち安浦の沖を、多くの歴史上の人物が通過し記録を残しています。海は陸地のように明確な国境がなく、人や物が行き来でき文化の通った道です。反面、旅を進めるには風や波、潮目などの自然条件を見極めることが大切です。その様な場所が瀬の浦や瀬川などの港だったといえます。

港は水・食料も調達できる場所です。馬島の日向泊まり・グリーンピアせとうちの高飛浦・大泊などは、波や風が強くなった時一時的に避難したり、潮待ちの場所であったと推定できます。これらの場所は、瀬戸内の潮流にすぐ乗れる位置にあり、大事な場所だったのです。



(参考文書:講師福本俊彦/安浦友愛大学第6回「ふるさとの歴史」海物語) 図、安芸地乗りと沖乗り航路(参考文献:後藤藤一「広島歴史」)

No.	通過者	文書名	記録者	時期	場所
1	遣新羅使	万葉集	作者不詳	天平8年(736)	風早の浦
2	源俊頼	散木奇歌集	源俊頼	大治3年頃(1128)	多賀登美浦
3	釈蓮禅	本朝・無題詩	釈蓮禅	大治5年頃(1130)	三津口
4	西行	山家集	西行	仁平~久寿年間(1151~1156)	多賀登美浦
5	高倉上皇	高倉院厳島御幸記	土御門通親	治承4年3月	厳島参詣~馬島
6	今川了俊	鹿苑院殿厳島詣厳島参詣	今川了俊	康安元年3月(1389)	厳島参詣~三津口・内海
7	宗希環	老松堂・日本行録	宗希環	応永27年(1420)	漢陽~京都に行く途中
8	フランシスコ・カブラル	日本史	ルイス・フロイス	天正2年(1574)	川尻
9	朝鮮通信使	朝鮮通信使側正・副使等の記録		慶長12年~文化8年(1607~1811で12回)	蒲刈
10	木下幸文	亮々草紙	木下幸文	着岸年月不詳	厳島参詣~多賀登美浦
11	シーボルト	江戸参府紀行	シーボルト	文政9年3月(1826)	下碇磯
12	緒方洪庵	壬戌旅行日記	緒方洪庵	文久2年5月(1862)	中国・四国旅行~馬島

## おでかけ情報 (コロナウイルスのため、中止の場合もあります。)

6月	おしゃべりサロン	毎週(火・木・金) 10:00~15:00	安登駅前駐輪場2階
	ストレッチング教室	6/16(火) 10:00~11:30	安浦保健出張所
	安浦地区育児相談室	6/19(金) 10:00~11:30	安浦保健出張所1階健康増進室
7月	おしゃべりサロン	毎週(火・木・金) 10:00~15:00	安登駅前駐輪場2階
	さわやかクッキング	7/10(金) 10:00~12:30	安浦保健出張所(参加費400円)
	シアター(映画会)	6/26(第4金) 10:00~12:00	安登駅前駐輪場2階
8月	おしゃべりサロン	毎週(火・木・金) 10:00~15:00	安登駅前駐輪場2階
	さわやかクッキング	8/7(金) 10:00~12:30	安浦保健出張所(参加費400円)
	ストレッチング教室	8/18(火) 10:00~11:30	安浦保健出張所
9月	おしゃべりサロン	毎週(火・木・金) 10:00~15:00	安登駅前駐輪場2階
	さわやかクッキング	9/11(金) 10:00~12:30	安浦保健出張所(参加費400円)
	ストレッチング教室	9/15(火) 10:00~11:30	安浦保健出張所

※医療・介護・物流・商店・各種福祉団体などの従事者さんへ!! 毎日のお仕事ありがとうございます。コロナウイルスが蔓延するなか、私たちの暮らしを守るため、日々働いている人達があります。知らない人達に、気づかぬまま支えられている、そんな生活の今があります。感謝!!

# やすうら 記憶 遺産

## 亀山神社境内



現在の亀山神社



亀山神社の敷地内に一匹の犬がいます。塀の外から遠巻きに監視する二人の人間は、銃を構えています。おだやかならぬこの絵は、野犬を処分する光景のようです。狂犬病が、まだ日本で身近な恐ろしい病気だった昔を回想して描いた絵だと思われます。

安浦で生まれた市井の画家、山本讓が生まれたのは明治末期。ちょうどその頃から大正、昭和初期にかけて日本で狂犬病が流行していました。狂犬病とは、動物由来感染症のひとつで発症すると100%死に至る恐ろしい病気です。狂犬病ウイルスに感染した動物にかまれることで人間にも感染するのです。1950年代半ば（昭和30年代初頭）にワクチンが開発され、日本では撲滅されました。流行期の大正、昭和には、公共の場を徘徊する野良犬は病気をもたらすものとして恐れられ、殺処分の対象となりました。おそらく、安浦の村々でもこうしたことがあったでしょう。山本讓は殺される野良犬の側に、小さな子犬を数匹描いています。成犬は母犬であることが見て取れます。目に見えないウイルスとの戦いと同時に、野犬の命に寄り添う視点をそっと付け加えたところに、この描き手のやさしさが垣間見えます。

## 季節・旬な情報

### 呉安浦ライオンズクラブ 40周年記念大会



平成30年7月の西日本豪雨災害では、全国の多くのクラブ等からたくさんのご支援を頂きありがとうございました。町民にかわりましてお礼申し上げます。

安浦町でも豪雨災害で甚大な被害を受け、我々ライオンズクラブも安浦応急仮設住宅内の談話室設備、災害時に消防団で活用するレスキューボート3艇、さらに図書室が泥水に浸かった安浦小学校には1,060冊もの図書、安登小学校と安浦中学校には、楽器を寄贈しました。

このほか、安浦青少年ふれあいコンサートや写生大会の主催をはじめ、安浦町ふれあい駅伝大会の後援、新入学児童へのランドセルカバーの寄贈などを行いました。

結成当時より地域に根差した奉仕活動を行っており、特にこれからも地域の将来をなう子どもたちのため、奉仕活動を続けていきます。

### ホウネンエビ みつけた!!

つい見過ごしてきた田んぼの風景ですが、よく見るとホウネンエビが泳いでいるのを見つけました。

ホウネンエビは豊年蝦の意味で、これが発生する年は豊作になるとの言い伝えがあります。田植えから初夏にかけて見ることができるが、梅雨どきにはいなくなります。

体長は15~20mm位で歩くための脚は持っておらず、呼吸器を備えた遊泳脚で逆さに泳いでいる緑色の甲殻類の仲間です。

一昨年の豪雨災害で痛めつけられた安浦の田んぼ、今年は豊作になるとよいですね。



## クロクイデザイン

呉市安浦町下垣内805番地 TEL090-4579-8437

営業時間：9:00 ~ 17:00 定休日：土曜日・日曜日



クロクイデザイン



シルクスクリーン印刷の作業



Tシャツ、エプロン、トートバッグ製品

クロクイデザインは、下垣内~黒瀬を結ぶ旧道に入るとすぐに見えてくる古民家で黒杭学さんがデザイン工房をやっています。平成9年4月に開業し、今年24年目を迎えました。



クロクイデザイン代表 黒杭学さん

黒杭さんは大学のデザイン学科を卒業後、製版会社を経験しており、開業後は数々のアパレルメーカーと一緒にモノづくりに取り組んできました。開業から23年経った今、どんな想いで取り組んでいるのか訪ねると、「第一線で培った技術を惜しむことなく、提供させていただきます。良いものができて、笑顔になれば、幸せですね。」と、答えてくれました。

「好き」を形にする黒杭さんのモノづくりは、Tシャツ・トレーナー・パーカーなどにシルクスクリーン印刷という技法を駆使した製品がメインです。他に、ロゴ作成などのデザイン・製造や、肌触りのよい手拭いの染みこみプリントもおこなっています。また、オリジナルデザインも対応しますので、ご相談ください。

## 写真でみる今と昔

### 安浦アーカイブ

時代とともに様変わりする景色や人々の暮らし。懐かしい風景をご覧ください。

#### 内海北1丁目



中畑川の堤↑ ↓旧内海小 ↑旧内海公民館

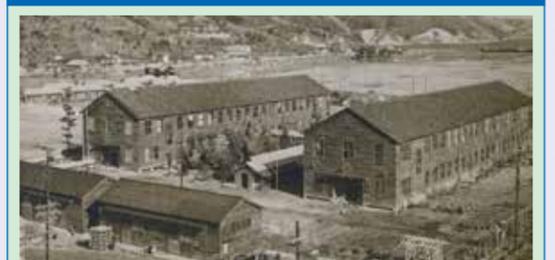
昭和18~20年頃の安浦小学校(旧内海小)風景。中央の2階建三角屋根があるのが小学校、写真手前に石垣積みの中畑川堤が見え、現在の駅北地区には田圃が広がっていた。



↓安浦小

山の稜線は同じであるが、駅北地区は民家が密集して市街化、交差点にはディスカウントショップやコンビニができた。

#### 中央6丁目



昭和33年当時の安浦中学校風景。現IH運搬機械安浦工場の敷地に有った。当時は安浦海兵団の建物が校舎であったが、2度の火災により旧三津口小・旧内海小の間借り分散授業が行われた。

安浦中学校校舎



火災の後、中央4丁目の現地(安浦駅前)に建設された。現在の校舎は2代目の校舎。今年度より体育館の建替えが計画されている。